

こころ つう しん
ひろい心 通信

がっきせい ぜんき こうはん はじ
2学期制の前期の後半が始まります！

がっこう こ どもたち の げんき こえ もと なが なつやす
学校に子どもたちの元気な声に戻ってきました。長い夏休み

たいけん とお せいちょう すがた み
の体験を通して、成長した姿を見せてくれています。これから、
しゃかいけんがく しゅうがくりょこう ぶんかさい ぎょうじ つづ
社会見学や修学旅行、文化祭など、行事が続きます。



こ どもたちが生き生きと活動できる楽しい学校づくりを保護者・地域の皆様
と手を携え、引き続き進めてまいります。

おのえ ひとびと ちいき すがた
小野江の人々がめざす地域の姿とは？

がつ にち もく おのえしょうがっこうがっこうんえいきょうぎかい しゅさい じゅくぎ
7月18日（木）に、小野江小学校学校運営協議会（CS）主催の「熟議を
かつよう いけんこうかんかい ちいき すがた かつぱつ ぎろん すす
活用した意見交換会」があり、「めざす地域の姿」について、活発な議論が進
められました。保護者、地域住民、教職員に加えて、初めて子どもたちも
さんか おも いけん あんぜん あんしん ちいき げんき
参加しました。主な意見としましては、「安全・安心な地域」「元気なあいさつ
があふれる地域」「自然・歴史を大切に作る地域」などがありました。

その後、意見を意見だけで終わらせるのではなく、子ども・保護者・地域
じゅうみん きょうしよくいん たちば はじ たいせつ
住民・教職員それぞれの立場で、できることから始めることが大切だとい
ことで、今の自分たちにできることについて話し合いました。保護者は「手本
すがた み ちいき かた さんぽ とき きょうしよくいん
となる姿を見せる」、地域の方からは「散歩の時にあいさつをする」、教職員
からは「地域の良さを伝える授業づくりをする」、子どもたちからは「あいさ
つ運動に取り組む」など、様々な意見が交わされました。

りそう おのえちいき じつげん ちから あ
理想とする小野江地域の実現をめざし、力を合わせていきましょう！